

生活専門研修

～知的な気付きを生み出す価値ある体験と評価～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験と評価について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員 (定員 30 人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付 9:00～9:30)
- 6 研修内容等

| 区分 | 期日 | 研修内容 | 講師・助言者等/会場 |
|-------------|-------------|--|---|
| 第 1 日 | 7/29 (月) | 講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」 演習Ⅰ 「具体的な活動や体験を通じた児童理解～学校探検の擬似体験をしよう～」 実践発表 「知的な気付きを生み出す価値ある体験」 演習Ⅱ 「子どもの思いや思考の過程を評価するとは」 | 小学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター |

付 記 ・持参物 小学校学習指導要領解説 生活編 平成 29 年 7 月 文部科学省
 自校の年間指導計画 (生活科)
 自校のスタートカリキュラム
 生活科で使用する探検バッグ (紙挟み等でも可)
 色鉛筆 (12 色)